

# 要約 京都の経営経済動向調査結果 (2012. 4. 10)

－2012年1～3月期実績と2012年4～6月期及び2012年7～9月期予想－

京 都 商 工 会 議 所  
担当：中小企業経営支援センター  
電話 (075) 2 1 2-6 4 6 7

## 自社業況は中小企業で厳しい見方 ～先行きは大企業を中心に持ち直し傾向～

### 概 要

今期、自社業況は季節的な要因もあって慎重な見方となった。前期、ほぼ横ばいながら0.2まで回復した自社業況は、大企業ではわずかな悪化にとどまったが、中小企業で大幅に悪化。先行きでも、大企業が上昇を見込むのに対し、中小企業では下降幅こそ縮小するものの重い足取りとなっている。一方、国内景気は、欧州金融不安の緩和から円高傾向が落ち着きを取り戻し、国内需要も上向していることから、大企業を中心に下げ止まり、回復の兆しが見えてきた。ただし、原油の高騰や円安に伴う輸入原料の高騰、全原子力発電所停止後はじめてとなる今夏の電力供給問題など、懸念材料も多い。

(注) 2月下旬から3月上旬にかけ同調査を実施し、597社中494社から回答を得た(対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業)。また1～3月期のBSI値は、2011年10～12月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

### I 国内景気動向

1～3月期は、BSI値▲9.2(前期実績▲10.8)と、下降が続いた。今後の4～6月期は5.7、続く7～9月期は3.3とともに上昇を見込んでおり、回復に向かう見通しとなっている。

### II 企業経営動向

自社業況(総合判断) 1～3月期のBSI値は▲12.0(前期実績0.2)と下降に転じた。今後の4～6月期は0.2とほぼ横ばい、続く7～9月期は▲1.8とやや下降する見通しとなっている。

※自社業況(総合判断)は、以下に続く「生産・売上高、工事施工高」から「資金繰り」までの6項目を総合的に判断したもの。

1. 生産・売上高、工事施工高 1～3月期のBSI値は、▲11.7(前期実績4.7)と減少に転じた。業種別では食料品製造(▲38.5)、旅館・ホテル(▲36.4)、運輸・倉庫業(▲30.8)などほとんどの業種で減少し、規模別では大企業(▲2.2)に対して、中小企業(▲15.4)が大幅に減少した。今後の4～6月期は0.3、続く7～9月期は▲2.0と足取りは重い。

2. 製・商品・サービス・請負価格 1～3月期のBSI値▲7.3(前期実績▲3.0)と下降した。業種別では、窯業・土石(4.6)で上昇した以外は、すべての業種で不変または下降となった。今後の4～6月期は▲1.1、7～9月期は▲3.3と引き続き下降を予想している。

3. 経常利益 1～3月期のBSI値は、▲13.5(前期実績0.5)と大幅な減少に転じた。今後の見通しについて規模別に見てみると、4～6月期、7～9月期とも大企業では増加に転じ、中小企業では引き続き減少と、規模間で差が見られる。

4. 所定外労働時間 1～3月期のBSI値は、▲6.3（前期実績6.6）と減少に転じた。今後の見通しについて規模別に見てみると、4～6月期にかけては、大企業、中小企業とも減少を見通すが、7～9月期は大企業（0.8）ではほぼ横ばいながらも増加、中小企業（▲3.0）は減少が続く見通し。

5. 製・商品在庫 1～3月期は、「適正」とする企業が75.7%と概ね適正水準で推移したが、一部に過剰感が見られた。業種別に見ると繊維製造や繊維卸、精密機械製造、窯業・土石などで過剰感が見られた。今後は、繊維関係で過剰感が残るものの、全体としてはやわらぎ、概ね適正水準で推移する見通しとなっている。

6. 資金繰り 1～3月期のBSI値は▲5.2（前期実績▲1.8）と悪化した。今後の見通しについて規模別にみると、大企業では改善を見込むのに対し、中小企業では悪化を予想しており、規模間で差が見られる。

### Ⅲ 当面の経営上の問題点

「受注・売上げ不振」（62.8%）が前回に続き第1位になった。第2位は「過当競争」（35.6%）、3位に「製・商品（請負）価格安」（27.9%）、第4位に「原材（燃）料高」（22.7%）、第5位に「人件費負担増大」（16.4%）が続いた。

### Ⅳ 企業経営の今後の方向（年1回3月時点調査で実施）

前回調査に続き、「人材の開発・育成」（前回45.1%→今回48.4%）が第1位で高いポイントを示した。第2位に前回4位の「国内市場の拡充・強化」（31.1%→37.2%）が挙げられた。また前回2位の「製品商品・新技術の研究開発」（36.0%→34.2%）が第3位となった。

国内景気		実績			予想					
		2012年1～3月期			2012年4～6月期			2012年7～9月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲ 9.2	14.1	32.4	5.7	27.3	16.0	3.3	22.1	15.5
規模別	大企業	1.5	19.3	16.4	10.5	32.6	11.6	10.3	30.9	10.3
	中小企業	▲ 13.5	12.0	38.9	3.7	25.2	17.8	0.6	18.6	17.5
業種別	製造業	▲ 10.4	13.5	34.2	4.4	24.1	15.3	3.8	22.5	14.9
	卸売業	▲ 2.5	18.0	23.0	13.1	39.3	13.1	10.7	29.5	8.2
	小売業	▲ 4.4	17.4	26.1	10.5	29.2	8.3	6.3	20.8	8.3
	建設業	▲ 14.1	3.1	31.3	1.6	18.8	15.6	▲ 3.2	12.5	18.8
	不動産業	▲ 3.0	17.6	23.5	8.8	23.5	5.9	17.7	35.3	0.0
	運輸・倉庫業	▲ 16.1	7.1	39.2	1.8	25.0	21.4	1.8	17.9	14.3
	サービス業	▲ 9.1	18.2	36.4	4.6	32.9	23.7	▲ 5.4	17.6	28.4

自社業況 （総合判断）		実績			予想					
		2012年1～3月期			2012年4～6月期			2012年7～9月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲ 12.0	18.9	42.9	0.2	24.9	24.6	▲ 1.8	18.3	21.9
規模別	大企業	▲ 1.1	26.8	29.0	5.2	31.6	21.3	7.1	29.1	14.9
	中小企業	▲ 16.3	15.9	48.5	▲ 1.9	22.2	26.0	▲ 5.2	14.2	24.5
業種別	製造業	▲ 13.8	18.1	45.6	▲ 1.0	23.2	25.2	1.7	21.3	18.0
	卸売業	▲ 7.3	19.3	33.9	4.0	29.0	21.0	1.7	21.0	17.7
	小売業	▲ 10.9	13.0	34.8	2.2	21.7	17.4	▲ 2.2	13.0	17.4
	建設業	▲ 11.0	15.6	37.5	▲ 18.7	6.3	43.7	▲ 7.8	9.4	25.0
	不動産業	▲ 5.9	23.5	35.3	5.9	35.3	23.5	▲ 5.9	11.8	23.5
	運輸・倉庫業	▲ 25.9	3.7	55.5	11.1	33.3	11.1	▲ 11.1	7.4	29.6
	サービス業	▲ 7.3	28.9	43.4	2.7	30.7	25.3	▲ 8.7	17.3	34.6

※ B.S.I.値 = (上昇 [増加、他] - 下降 [減少、他]) ×  $\frac{1}{2}$